

ロボットの進化を、スムーズに実現。 ADI Trinamicのモーション制御ソリューション。

Benefit ロボットの進化を実現するADI



StallGuard™

ダウンタイムを低減

センサーレス脱調検知アルゴリズムを採用。ダウンタイムの最小化が可能です。



CoolStep™

エネルギー効率アップ

センサーレス負荷検知と自動電流制御により、モーターの消費電力を最大75%低減。常に最適な電流でモーターを駆動します。

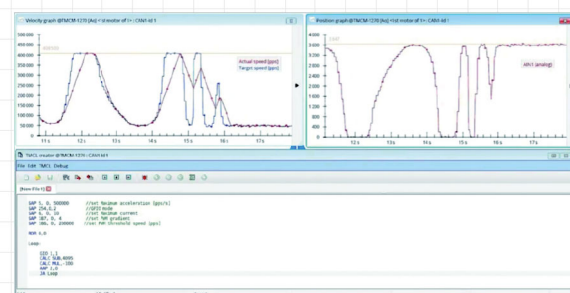


StealthChop™

モーター音をカット

磁歪変動による可聴音を極限まで低減。低速動作時の超静音性を実現します。

Development Enviro

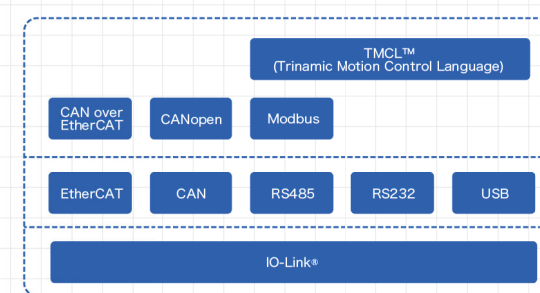


TMCL-IDEによるスムーズな開発

統合開発環境TMCL-IDEの提供で、リアルタイムで確認しながら、モーションシステムの開発が可能。開発期間の短縮を実現できます。

Trinamicのテクノロジー

Environment 高信頼のシステム制御を容易に実現可能



ハードワイヤーアーキテクチャによるビルディングブロック開発

独自のハードワイヤーアーキテクチャを開発、採用により、プラグ&プレイでの効率的なビルディングブロック開発を可能にしました。

エンドエフェクター

モノや身体と直接触れるため、柔らかな動きが求められるエンドエフェクター。ADI Trinamicは、極めて滑らかにモーターを制御し、人の手指に近い、繊細な動きを実現。また、従来の空気圧制御方式で発生しやすい、摩耗や損傷、空気圧漏れがないため、トラブルと雑音も大幅に抑制できます。



協働ロボット

人と隣接して働くため、安全性と静音性がシビアに問われる協働ロボット。ADI Trinamicは精密なモーション制御によって、この2つを高いレベルで実現。さらに、ADI Trinamicの開発環境においては、ゼロから開発をスタートすることなく、新しい協働ロボットをいち早く市場に投入可能です。



AGV・AMR

省人化・省スペース化・省エネ化を実現するために、さまざまな工場で導入が進む無人搬送車(AGV)や自律走行搬送ロボット(AMR)。ADI Trinamicは、モータードライバソリューションを提供。これにより、開発に要するコスト/期間の短縮、安全性の確立を容易に実現できます。



Robotics

ADI Trinamicが活躍するアプリケーション